業 務 委 託 提 出 図 書 様 式 集

（土木設計等業務委託）

２０２１年２月１日　改訂

大阪市高速電気軌道株式会社

鉄道事業本部　工務部

着 手 時　　提 出 図 書 一 覧 表

様式 №.	提 出 図 書 名	提出 部数	書 類 日 付	提 出 期 限	備　　考
1	着手届	1	着 手 日	契約後１４日以内	
2	管理技術者通知書	1	〃	〃	経歴書含む
3	照査技術者届	1	〃	〃	照査が定められている場合
4	業務委託料明細書及び工程表	1	〃	〃	工程表については、参考様式
6	安全講習受講申請書	2	提 出 日	その都度	軌道内立入りが必要な場合
7	工事責任者認定申請書	1	〃	〃	〃
8	運転保安責任者届	1	〃	〃	〃
9	駅構内立入証交付願	1	〃	入構の７日前	腕章共、駅構内立入りが必要な場合
１０	業務計画書	2	〃	業務開始の７日前	受注者に１部返却

履 行 期 間 中　　提 出 図 書 一 覧 表

様式No.	提 出 図 書 名	提出部数	書 類 日 付	提 出 期 限	備　　考
１１	打合せ記録簿	1	実 施 日	実施後７日以内	参考様式
１２	貸与品借用書	1	借 用 日	借用後７日以内	
１３	貸与品返納書	1	返 納 日	返納日	
１４	再委託承諾申請書	1	決定後３日以内	決定後３日以内	再委託を行う場合
１５	再委託業者通知書	1	提 出 日	再委託契約後７日以内	〃
１６	履行期間延長願書	1	〃	現契約履行期限の１ヵ月前	工程表添付
１７	第　回設計変更業務委託料明細書	1	変更契約日	契約変更後７日以内	
１８	管理技術者変更通知書	1	提 出 日	決定後３日以内	
１９	照査技術者変更届	1	〃	〃	

完 成 時　　提 出 図 書 一 覧 表

様式 No.	提 出 図 書 名	提出 部数	書 類 日 付	提 出 期 限	備　　考
－	業務完成届	2	完 成 日	完成日	様式は調達部「検収業務の手引き」参照
－	完成明細書	2	〃	〃	様式は調達部「検収業務の手引き」参照
２３	納品書	1	〃	〃	
２４	照査報告書（照査確認シートを添付）	1	〃	〃	照査が定められている場合
２５	駅構内立入証返却届	1	返 却 日	〃	腕章共、駅構内立入りが必要な場合
－	請求書	1	完成日	完成日	

作成上の一般的な注意事項

1　「業務名称」は、設計業務委託契約書どおりの業務名を記入のこと。

2　日付は、西暦で記入すること。

3　様式を作成するうえでの注意事項を記しているので参照すること。

4　使用する紙質は指定しないが、大きさは指定しているもの以外（作成上の注意に指定）は、様式どおりＡ４サイズまたはＡ３サイズとする。

5　様式に「(参考)」とあるものは、受注者がそれを参考にして作成すること。

6　「(様式№)」「(空白)」「(参考)」等の字句及び点線は、記入しないこと。

7　【受注者住所、受注者名、代表者氏名】の欄にはこの字句を必要としないが、必ず契約社名とし、その印は代表者印（当社に印鑑届けをしている印）を押印のこと。

8　明細書（業務委託料明細書、第　回設計変更業務委託料明細書、完成明細書）作成上の一般的注意事項は、次のとおりである。

(1) 明細書の表書きの金額欄には、金額のすぐ前に「￥」を記入し、金額の終わりには、「.－」を記入し、各金額の桁をそろえること。

〔例〕	
（良）	（否）
￥４，５８３，８８０．－	￥４，５８３，８８０．円
￥４５８，３８８．－	￥　４５８，３８８．－
￥０．－	￥　０．－

(2) 差引金額の欄は、「増」「減」等の表示はせずに増額のときは、金額のみを記入し、減額のときは、金額の前に「△」を記入すること。

〔例〕　△￥７，９７０，０００．－

(3) 明細書中の名称、形状、数量、単位、金額、摘要等は、契約書に添付した明細書どおり正確に記入すること。なお、請負代金明細書は袋とじとし、裏表に割印すること。

（様式　№１）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
代表取締役社長
様

【受注者住所、受注者名】
【代表者氏名】　　印

着　　手　　届

下記業務は、　　年　　月　　日に着手しましたのでお届けします。

記

１．　業務名称

２．　契約番号　　契　第　　号

３．　契 約 日　　年　　月　　日

４．　完成期限　　年　　月　　日

５．　添付書類

(1)　管理技術者通知書
(2)　経歴書
(3)　照査技術者届【配置する場合】
(4)　業務委託料明細書及び工程表

作成上の注意

1　着手日、契約日、完成期限は、設計業務委託契約書のとおりとする。

2　添付書類は、この順序に一括に綴じて提出すること。また、袋とじを行い表裏に割印すること。

（様式　№２－１）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
代表取締役社長
様

【受注者住所、受注者名】
【代表者氏名】　　印

管理技術者通知書

下記業務の管理技術者を次のとおり定めましたので、通知します。

記

１．　業　務　名　称

２．　管理技術者氏名

（様式　№２－２）

□業務責任者
□管理技術者

経歴書（当初・変更）

ふりがな 氏　　名		年　月　日生
最終学歴	専攻科目 （　　）	年　月　日卒業

資格 法令等による免許 登録部門・番号も記入	年　月　日取得
	年　月　日取得
	年　月　日取得
	年　月　日取得
	年　月　日取得

	発注者	委託名称	技術者の種類	備考
職歴			※1	自 至
				自 至
				自 至
				自 至
				自 至
				自 至

上記のとおり相違ありません。

年　　月　　日

□業務責任者
□管理技術者　　氏名　　※2

（注）１ □には、該当する項目に✓を記入してください。
２ 最終学歴は、専攻科目まで記入してください。
３ ※１の技術者の種類には、業務責任者、管理技術者を記入してください。
４ ※２については、本人が直筆で記入してください。
５ 職歴については、担当した業務履歴を記入してください。

作成上の注意

1　「職歴」は、過去５年程度の同種業務の経歴で、当社発注業務を主として記入すること。なお、同種業務とは仕様書に規定する業務による。

2　「資格」には、仕様書に規定する資格名を記入すること。

3　求める資格などの要件がない場合は、経歴書の「資格」及び「職歴」の欄を記入する必要はない。

（様式　№３）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
代表取締役社長
様

【受注者住所、受注者名】
【代表者氏名】　　印

照査技術者届

本業務の照査技術者に下記の者を選任しましたのでお届けします。

記

１．業　務　名　称

２．照査技術者氏名

（様式　№.４－１）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
代表取締役社長
様

【受注者住所、受注者名】
【代表者氏名】　　印

業 務 委 託 料 明 細 書 及 び 工 程 表

記

１．　業 務 名 称

２．　業務委託料　　￥○○，○○○，○○○．－
　　内　訳　業 務 代 金 額　￥○○，○○○，○○○．－
　　消費税及び地方消費税相当額　￥○，○○○，○○○．－

３．　履 行 期 間　　年　　月　　日 ～　　年　　月　　日

（様式　№４－２）

業　務　委　託　料　　￥　　．－

（うち消費税及び地方消費税相当額　￥　　．－）

業務委託料明細書

名　称	形　状	数　量	単　位	金　額	摘　要
小　計					
消費税及び地方消費税相当額					
合　計					

（様式　№.４－３）

（参考）

業　務　工　程　表

年　月 工　種	年 月	月	月	月	年 月

（様式　№.６）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
鉄道事業本部　工務部
〇〇事務所長
様

受注者住所
受 注 者 名
管理技術者氏名

安全講習（新規・更新）受講申請書

標題について、下記のとおり申請します。

記

1　受講希望日　　年　　月　　日

2　所属会社名

3　受講者氏名　　[安全講習修了認定番号　　]

4　講習種類　　工事

5　業務経歴

	業務名	業務内容	発注元
年　月～　年　月			

6　連絡先

作成上の注意

1　軌道内及び営業線内に立入る必要のない業務については、提出は不要とする。

2　安全講習修了認定番号は、更新の場合のみ記入すること。

3　「講習種類」は、(線路内工事、営業線内（駅部）工事）より、該当する種類を記入すること。

ただし､駅部の線路及びホーム端部に立入る工事については､線路内工事を受講すること。

※ホーム端部とは、ホーム柵がある箇所については柵より線路側、柵が無い箇所については点字ブロックの線路側端部及びその延長線より線路側の場所をいう。

4　業務経歴が多い時は、様式№７－３にて記入し、添付すること。その場合は、「別紙のとおり」と記入すること。

5　「業務経歴」は、過去５年程度の同種業務（軌道・構造物・塗装工事・測量・構築調査等）の経歴で、当社発注業務を主として記入すること。

6　直近３ヶ月以内に撮影した写真（３㎝×３㎝）を添付すること。

（様式　№７－１）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
鉄道事業本部　工務部
　○○事務所長
様

受注者住所
受 注 者 名
管理技術者氏名

工事責任者認定申請書

下記業務の工事責任者（　　工事）の認定を申請します。

記

１．業務名称

２．契約番号　　契　第　　号

３．契 約 日　　年　　月　　日

４．完成期限　　年　　月　　日

５．備　　考

以　上

作成上の注意

１　軌道内及び営業線内に立入る必要のない業務については、提出は不要とする。

２　様式№７－１・№７－２・「安全講習修了証」をこの順序で１冊に綴じること。（袋綴じ、割印は不要）

３　契約日、完成期限は、設計業務委託契約書のとおりとする。

４　直近３ヶ月以内に撮影した写真（３㎝×３㎝）を添付すること。

（様式　№７－２）

工事責任者（　　工事）

所属会社名

氏　　名

資　　格

受 講 実 績　　安全講習　（認定番号　―　　年　　月　　日有効）

業 務 経 歴

	業務名	業務内容	発注者
年　月～　年　月			

上記のとおり相違有りません。

年　　月　　日

氏名

作成上の注意

1　工事責任者種類は、工事責任者（線路内工事）、工事責任者（駅構内工事）、工事責任者（その他駅構内工事）から選択すること。

2　業務経歴が多い時は、様式№７―３にて記入して添付すること。その場合は、「別紙のとおり」と記入すること。

3　「資格」には、測量士・施工管理技士・技術士（専門部門）・建築士等及び当社の仕様書に規定する資格名を記入すること。

4　「業務経歴」は、過去５年程度の同種業務の経歴で、当社発注業務を主として記入すること。

5　「認定番号」は、安全講習修了証に記載されている認定番号を記載すること。

6　安全講習修了証の写しを添付すること。

7　直近３ヶ月以内に撮影した写真（３㎝×３㎝）を添付すること。

（様式　№７－３）

別　　紙

業　務　経　歴

氏　　名　　○○　○○

年･月～年･月	業　　務　　名　　称	業　務　内　容	発　注　者

（様式　№８）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
鉄道事業本部　工務部
　○○事務所長
様

受注者名
管理技術者氏名

運転保安責任者届

下記業務の運転保安責任者を次のとおり決定しましたので、お届けします。

記

１．業　務　名　称

２．契　約　番　号　　契　第　　号

３．運転保安責任者名

№.	氏　名	年齢	経験年数	備　考

作成上の注意

1　軌道内及びホーム上に立入る必要のない業務については、提出は不要とする。

2　「経験年数」は、同種業務に携わった年数を記入すること。

（様式　No.10-1）

駅務課決裁欄（西暦）　　年　　月　　日

駅務課長	担当課長	係長	係員

当該課決裁欄（西暦）　　年　　月　　日

所属

駅構内立入証交付願

（西暦）　　年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
鉄道事業本部
駅務部駅務課長　様

会社名

現場責任者名　　印

駅構内立入証の交付を下記のとおりお願いします。

記

１　立入駅名

２　立入期間　（西暦）　　年　　月　　日　～（西暦）　　年　　月　　日

３　業務内容

４　発行枚数　（　　）枚

５　着用者名（別紙添付可）

発行番号欄　　～

（様式　No.10-2）

No.	氏　　名	年齢	立入証No.	経験年数	資　　格	備　　考

（駅構内立入証についての注意事項）

駅務部駅務課

（１）駅構内立入証（以下、「立入証」）については差し込み式の腕章に挿入して使用すること。

（２）駅構内で作業を行う場合は、必ず立入証入りの腕章を着用し、作業心得を遵守すること。

（３）着用者は、立入証に明示された駅以外に立ち入ってはならない。

（４）立入駅が複数にわたる関連業務を円滑に執行する場合を除き、立入証入り腕章を使用して、電車に添乗または電車で駅間を移動してはならない。

（５）立入証は当該関係者以外に譲渡または貸与してはならない。

（６）立入期間の延長が生じた場合は再申請すること。

（７）立入証を紛失及び毀損した場合は、速やかに担当に報告し、理由を付して再交付を申請すること。

（８）期限が過ぎた立入証は、枚数をそろえ、それぞれの作業・工事担当課に返却すること。

（９）上記に違反した場合は、厳重な処置をする場合があります。

以　上

発行番号　　～

作成上の注意

１　当会社駅構内に立入る必要のない工事（立入腕章が不要な工事）については、提出は不要とする。

２　備考欄に「現場代理人・主任技術者・運転保安責任者及び保守用作業車運転助手・通過保守用作業車誘導員」を記入すること。

３　経験年数は、軌道・構造物に関する工事又は保守業務の経験年数とする。資格は、当社の仕様書に規定されたものについてのみ記入すること。

４　立入証を交付するため、様式１０－１、１０－２の原本と腕章を同時に鉄道事業本部駅務部駅務課へ提出すること。

５　立入腕章には、「工事名称・工期・受注者名」を記入、及び赤字で受注者名の横に「工事責任者」「運転保安責任者」「保守用作業車運転助手」と記入すること。

（様式　№１０）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
鉄道事業本部　工務部
○○課長
様

受注者名
管理技術者氏名

業　務　計　画　書

業務名称	
備　考	

作成上の注意

1　一度に作成しにくい場合は、分割して提出することとし、この場合は業務計画書の標題の下に（　　）書きで種別を記入すること。また、新規業務（当初契約になかった業務）が発生した場合も同様とする。

2　業務計画書には、次の項目を記載すること。（業務実施に不要な場合は、省略可）

(1) 業務概要
(2) 実施方針
(3) 業務実施計画
(4) 実施予定工程
(5) 業務組織計画
(6) 打合せ計画
(7) 成果品の品質を確保するための計画
(8) 成果品の内容、部数
(9) 適用する主な図書及び基準
(10) 連絡体制（緊急時含む）
(11) 測量が必要な場合は、測量計画
(12) 交通量調査が必要な場合は、調査計画
(13) 使用機器の種類、名称、性能、検定書等
(14) 安全管理・訓練計画
(15) 照査が定められている場合は照査計画

3　文章で表現しにくい場合については、図面等も活用すること。

（様式　№１１）

（参考）

打合せ記録簿

第　　回			／　　項
発　注　者	大阪市高速電気軌道株式会社	受注者	
業務名称		場　所	
		日　付	
		時　間	～
出　席　者		打合せ方式	会議　・　電話
		記録作成者	

	議　　題	資　　料	

No	打　合　せ　事　項	打　合　せ　結　果	結　果	処置担当	期　限

※　結果欄における凡例は、以下のとおり示す。

○：決定事項　　△：保留事項　　×：再度検討事項

（様式　№１２）

貸 与 品 借 用 書

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
鉄道事業本部工務部
〇〇課長
様

受注者名
管理技術者氏名

下記業務に伴い次の資料又は図書を借用します。

１　業 務 名 称

２　借 用 目 的

３　借 用 期 間
自　　年　　月　　日
至　　年　　月　　日

４　借 用 資 料

（様式　№１３）

貸 与 品 返 納 書

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
鉄道事業本部工務部
〇〇課長
様

受注者名
管理技術者氏名

下記業務に伴い借用しておりました次の資料又は図書を返納します。

１　業 務 名 称

２　返 納 資 料

（様式　№１４）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
代表取締役社長
様

【受注者住所、受注者名】
【代表者氏名】　　印

再委託承諾申請書

当該業務について、設計業務委託契約書第〇〇条に基づき、次の内容について再委託させたいため、承諾を申請します。

記

業　務　名　称		
履　行　期　間	年　　月　　日　～　　年　　月　　日	
再　委　託　内　容	再　委　託　依　頼　理　由	再委託金額

（様式　№１５）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
代表取締役社長
様

【受注者住所、受注者名】
【代表者氏名】　　印

再委託業者通知書

当該業務につき、再委託業者が決定しましたので、次のとおり通知します。

記

業　務　名　称			
履　行　期　間	年　月　日　～　年　月　日		
再　委　託　内　容	再　委　託　業　者　名	期　　間	備　考
		自：　年　月　日 至：　年　月　日	
		自：　年　月　日 至：　年　月　日	
		自：　年　月　日 至：　年　月　日	

（様式　№１６）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
代表取締役社長
様

【受注者住所、受注者名】
【代表者氏名】　　印

履　行　期　間　延　長　願　書

下記業務の履行期間について、別紙理由書及び工程表により履行期間の延長をお願いします。

記

１．　業　務　名　称

２．　契　約　番　号　　契　第　　号

３．　契　　約　　日　　年　　月　　日

４．　着　　手　　日　　年　　月　　日

５．　現 在 完 成 期 限　　年　　月　　日

６．　延長希望完成期限　　年　　月　　日

作成上の注意

１　履行期間延長願書、履行期間延長理由書及び履行期間延長工程表を一括に綴じて提出すること。（袋綴じ、割印は不要）

２　別紙となる理由書の様式は、Ａ４縦で横書きとし、理由は具体的に記入すること。

３　別紙となる工程表は、様式№４－３を参考に作成し、現在完成期限の工程線（黒色）と延長希望完成期限の工程線（赤色）で対照させること。

４　必要に応じ簡単な図面（Ａサイズ）を添付すること。

（様式　№１７－１）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
代表取締役社長
様

【受注者住所、受注者名】
【代表者氏名】　　印

業務委託料明細書（第　　回設計変更）

記

１．　業務名称

２．　契約番号　　契　第　　号

３．　業務委託料　　￥○○，○○○，○○○．－
内　訳　業務代金額　￥○○，○○○，○○○．－
消費税及び地方消費税相当額　￥○，○○○，○○○．－

４．　履行期間　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

（様式　№１７－２）

第　　回設計変更業務委託料明細書

今回業務委託料		￥○○，○○○，○○○．－
内訳	業務代金額	￥○○，○○○，○○○．－
	消費税及び地方消費税相当額	￥○，○○○，○○○．－
前回業務委託料		￥○○，○○○，○○○．－
内訳	業務代金額	￥○○，○○○，○○○．－
	消費税及び地方消費税相当額	￥○，○○○，○○○．－
差引金額		￥○○，○○○，○○○．－
内訳	業務代金額	￥○○，○○○，○○○．－
	消費税及び地方消費税相当額	￥○，○○○，○○○．－

（様式　№１７－３）

業　務　委　託　料　　￥　　．－
（うち消費税及び地方消費税相当額　￥　　．－）

業務委託料明細書

名　称	形　状	数　量	単　位	金　額	摘　要
小　計					
消費税及び地方消費税相当額					
合　計					

（様式　№１８）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
代表取締役社長
様

【受注者住所、受注者名】
【代表者氏名】　　印

管 理 技 術 者 変 更 通 知 書

下記業務の管理技術者を次のとおり変更しましたので通知します。

記

１．　業 務 名 称

２．　契 約 番 号　　契　第　　号

３．　変　更　前　　（管理技術者氏名）

４．　変　更　後　　（管理技術者氏名）

５．　変 更 年 月 日　　年　　月　　日

作成上の注意

１　変更後の管理技術者の経歴を様式№.２－２により作成し、添付すること。

２　工事責任者及び運転保安責任者の変更が生じた時は、この様式を参考に作成すること。

（様式　№１９）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
代表取締役社長
様

【受注者住所、受注者名】
【代表者氏名】　　印

照査技術者変更届

本業務の照査技術者を下記のとおり変更しましたのでお届けします。

記

１．業　務　名　称

２．契　約　番　号　　契　第　　号

３．変　　更　　前　　（照査技術者氏名）

４．変　　更　　後　　（照査技術者氏名）

５．変 更 年 月 日　　年　　月　　日

作成上の注意

1　（照査技術者氏名）は、この字句を必要としない。

（様式　№２３）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
代表取締役社長
様

【受注者住所、受注者名】
【代表者氏名】　　印

納品書

本業務委託に関する成果品を次のとおり納品します。

記

１　業 務 名 称

２　納 品 一 覧

（例）	報　告　書			部
	原　　図	縮尺	原図	葉
	製　本　図	縮尺		葉
	数量計算書			部
	構造計算書			部
	○○○			葉
	○○○			葉

（様式　№２４）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
鉄道事業本部工務部
〇〇課長
様

受注者名
管理技術者氏名

照査報告書

本業務委託について、次のとおり報告します。

記

１　業 務 名 称

２　報 告 事 項　　照査確認シートのとおり

（様式　№２５）

年　　月　　日

大阪市高速電気軌道株式会社
鉄道事業本部工務部〇〇課
様

受注者名
管理技術者氏名

駅構内立入証返却届

下記のとおり駅構内立入証を返却します。

記

1　　立入駅名

2　　立入期間　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

3　　業務名称

4　　返却枚数　　（　　）枚

発行番号欄　　～

確認欄

年　　月　　日　廃棄処分

－備考－